

高校生の観光事業構想コンテスト

観光甲子園

NEXT TOURISM CONTEST



全国の高校生がSDGs思考で観光事業企画を競うコンテスト。
地元への観光誘客や地域課題の解決策を
ふたつの部門で探究していただきます。

 SDGs修学旅行部門  空飛ぶクルマ部門



観光甲子園
NEXT TOURISM CONTEST

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

観光甲子園は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

▼専用サイトはこちら

観光甲子園2022

www.nexttourism-contest.jp



主催 一般社団法人 NEXT TOURISM 協賛 株式会社 JTB / 公益社団法人ひょうご観光本部 / 関西観光教育コンソーシアム
HYOGO 空飛ぶクルマ研究室 (兵庫県 / 兼松株式会社 / 中央復建コンサルタンツ株式会社 / 株式会社 パナグループ / 株式会社 BUZZPORT)
後援 観光庁 / 日本旅行業協会 協力 神戸新聞社

審査の流れ



SDGs修学旅行部門

テーマ

あなたの町を舞台にSDGs思考で
修学旅行プランを計画

資格

高校生3～5名チーム+担当教職員

提出物

- 予選：事業企画書(所定フォーム)
- 準決勝：事業企画書(スライドショー)
- 決勝：300秒プレゼン動画

審査

- 予選通過：20チーム前後
- 決勝進出：5チーム
- 決勝大会：グランプリ1チーム
準グランプリ1チーム



空飛ぶクルマ部門

テーマ

空飛ぶクルマの実用化に向けて
観光分野における事業アイデアを計画

資格

高校生3～5名チーム+担当教職員

提出物

- 予選：事業企画書(所定フォーム)
- 準決勝：事業企画書(スライドショー)
- 決勝：300秒プレゼン動画

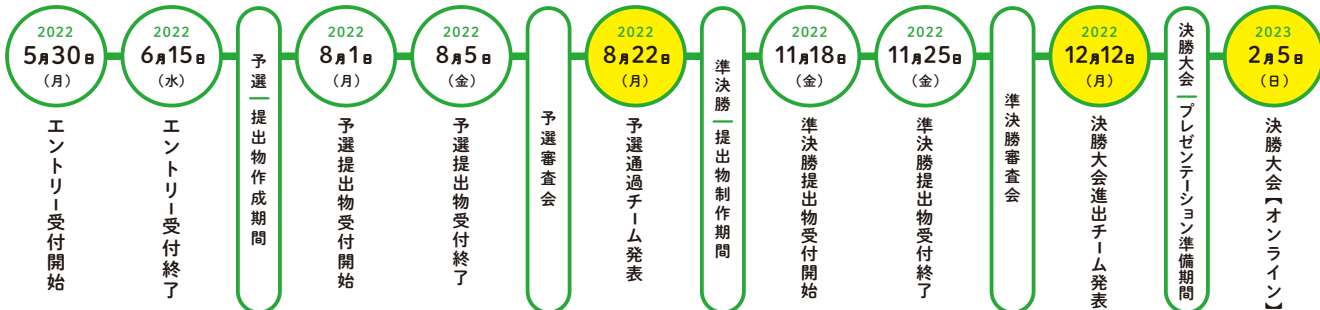
審査

- 予選通過：20チーム前後
- 決勝進出：5チーム
- 決勝大会：グランプリ1チーム
準グランプリ1チーム



スケジュール コンテスト

※一部変更の可能性あり



サポートプログラム

AiGROW

3800万件を超える評価データを基に、生徒の非認知領域(コンピテンシー)を360°評価とAIによる補正で正確に測定。内面的な成長と教育効果の関連性を可視化します。

観光系大学の教授が助言! 観光甲子園mentors

観光立国の推進に求められる人材育成を目指す関西圏の大学が連携して2013年に設立されたのが関西観光教育コンソーシアムです。多彩な実践と理論から構成される学際的学問としての観光学の魅力を高校生に伝えていただき、コンテストの審査にも加わっていただきます。

YOUNG DMO HYOGO 2020 Future Storks 2030

ひょうご大学生観光局(YOUNG DMO HYOGO)は次代を担う観光人材の育成を目的に2020年に兵庫県で発足した大学生コミュニティ。ひょうご観光本部のサポートを受けて実践的な観光学を学ぶ大学生スタッフがコンテストの運営と審査に関わるインターンシッププログラムを推進します。

高等学校マイページ

「観光甲子園2022」参加のご検討はマイページ登録から!

- 1 専用ページで登録すると高等学校(チーム)別のマイページが設定されます
- 2 登録された皆様に定期的なコンテストに関する情報をお届けします
- 3 予選通過チームに事務局と個別連絡可能なチャット機能を提供します



※登録は高等学校教職員の方に限らせていただきます